

2019年12月24日
クラウドサービス情報開示認定機関
特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウドコンソーシアム

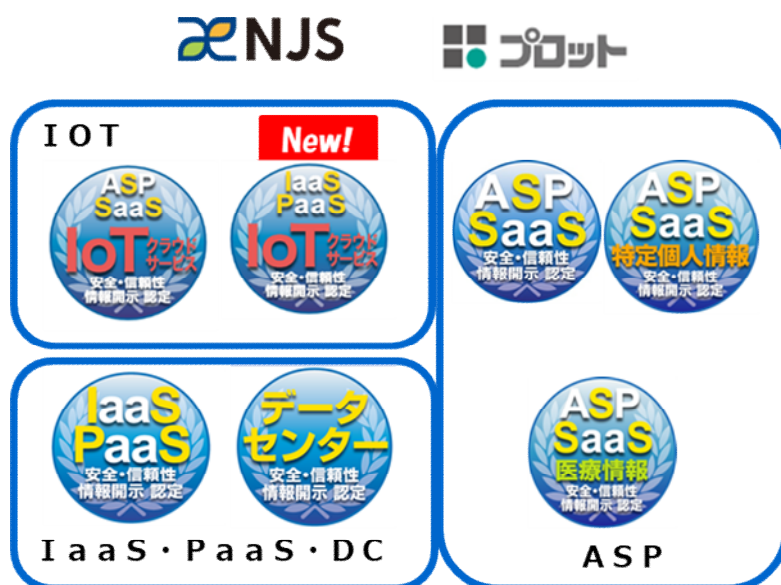
クラウドサービス情報開示認定機関ASPICが、2件のクラウドサービスを新たに認定し、情報開示認定は累計254サービス。 IoT クラウドサービス(ASP・SaaS 部門)は、2社目

～本情報開示認定制度は、平成19年から総務省ご指導の下、ASPICが立ち上げ・推進しており、クラウド事業者の情報セキュリティ底上げを図っています。～

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウドコンソーシアム(ASPIC)は、2019年12月23日、クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定機関として、申請された下記3件のクラウドサービスについて審査した結果、認定機関の定める審査基準に従って「安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。
この認定は、サービスの安全性、信頼性に関する情報を正しく開示しているクラウドサービスにのみ与えられるもので、利用者の安心・安全なクラウドサービスの選定に資することを目的としたものです。今回の認定により、累計173社の254サービスが認定されました。

記

- (1) ASP・SaaS(IoT クラウドサービス)
・株式会社NJS :「SkyScraper」
- (2) ASP・SaaS サービス
・株式会社プロット :「CYAS【Cyber Attack Simulator】」



新規認定会社とクラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度 認定マーク

新規認定サービス及び直近で認定を更新したサービスを紹介します。

認定サービスの開示情報につきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、認定機関 ASPIC ホームページに掲載しております。

認定機関 ASPIC は、今後もクラウドサービスの安全・信頼性の向上に関し、クラウドサー

ビス事業者、利用者双方のために、クラウドサービス情報開示認定制度の普及・高度化・拡充に努めてまいります。

1. 新規認定サービス

新規認定した **2種類、2サービス**を示します。今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS (IoT クラウドサービス) 申請： 1サービス (1事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	SkyScraper	株式会社NJS	上下水道設備の運転状況遠隔監視、下水道管路内水位情報や雨量情報のリアルタイム取得による排水設備の運転最適化、浸水状況予測による住民への浸水・避難情報提供を可能とする IoT クラウドサービス

■ASP・SaaS 申請： 1サービス(1事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	CYAS 【Cyber Attack Simulator】	株式会社プロット	訓練対象者に標的型攻撃メールを模した訓練メールを送る訓練機能およびeラーニングや理解度テストなどの教育機能を備えた企業・団体向け総合セキュリティ教育サービス

2. 認定更新サービス一覧

直近で認定更新した、**21**サービスを認定日毎に示します。認定は、認定日より2年間有効です。

■更新申請：4サービス（4事業者） 認定更新日：令和元年10月14日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0192-1510	WiMS/SaaS	株式会社ソリューション・アンド・テクノロジー	勤務管理、人事諸届申請、経費申請、給与明細照会、人材マネージメントシステム等、ERPを補完する人事・経理・総務業務の従業員フロントソリューションを提供するサービス
2	0193-1510	治験業務支援システム カット・ドゥ・スクエア	公益社団法人 日本医師会 治験促進センター	治験・臨床試験等を行う組織を対象に、薬機法に基づく手続き文書の作成、共有、原資料の保管機能等を無償で提供、臨床研究・治験に関する業界の標準化および電子化を促進するサービス
3	0194-1510	「Lアラート」情報管理 ソリューション L'mo	株式会社メイテツコム	災害情報共有システム（Lアラート）への情報入力支援機能および発信された情報の蓄積・集計・分析機能を提供、市町村の情報発信・閲覧や放送局等での情報活用を支援するLアラート情報管理サービス
4	IP0010-1510	プライベートクラウド QuickIII	AGS株式会社	関東、中国地方に所在する複数のデータセンターを利用したディザスタリカバリ機能等を使用可能なマルチセンター対応バーチャルプライベートクラウドサービス

■更新申請：3サービス（3事業者） 認定更新日：令和元年10月22日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0076-0910	可視化経営システム	株式会社NIコンサルティング	営業情報、顧客情報、顧客クレーム、経営状態等を可視化表示し、経営改善・営業力強化を実現する経営支援サービス
2	0077-0910	でじ便ポスト	トッパン・フォームズ株式会社	インターネットを経由し、ユーザ間で取引文書、社内文書等の任意の秘匿性の高いデータや電子ドキュメント、プログラム等の大量データを安全/確実に交換できるサービス

3	0078-0910	統合型資産管理サービス C-x	東京センチユリー株式会社	企業内の資産やリース資産の棚卸、契約、修理、破棄等の現物管理に必要な情報を統合的に一元管理するサービス
---	-----------	-----------------	--------------	---

■更新申請：10 サービス (9 事業者) 認定更新日：令和元年 11 月 28 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0035-0811	PCA クラウド	ピー・シー・エー株式会社	中堅中小企業および非営利法人向けの会計・販売・仕入在庫・人事・給与・就業・税務等の基幹業務サービス
2	0038-0811	@Label	株式会社 寺岡精工	生鮮食品等に貼付するラベルへの表示義務項目などのマスターデータを一元管理し、チェーンストアのラベルプリンターに出力できる機能等を有するスーパー、専門店向け経営支援サービス
3	0039-0811	DENTALフレンドASP	株式会社 BSN アイネット	歯科医院の診療報酬請求事務を支援するとともにマスター管理を不要にし、集積されたデータを基に様々な統計、分析を行なうことができるサービス
4	0040-0811	venas mint(ビーナスミント)	株式会社 BSN アイネット	地方自治体、公共団体向けの予算編成、予算執行、決算管理、統計管理等の処理を行う財務会計業務処理サービス
5	0041-0811	HRAサービス	さくら情報システム株式会社	人事・給与、教育研修、従業員申請ワークフロー・参照、給与明細照会機能等を有する人事給与総合サービス
6	0042-0811	シャノンマーケティングプラットフォーム	株式会社 シャノン	セミナーの事前準備、集客、事前登録、会場受付、事後フォローの業務およびマーケティングを支援するサービス

7	0043-0811	PrimeTiaas (プライムティアーズ)	SCSK 株式会社	着信電話の自動振分け機能、通話録音機能、レポーティング機能等を IP-PBX をベースに構築し、コンタクトセンター支援機能として提供、短期にコンタクト業務立ち上げを可能としたサービス
8	0146-1111	TREND Net	福井コンピュータアーキテクト株式会社	顧客(施主様)管理機能、現場写真・工程などの施工記録、住宅履歴情報の図面・書類データなどの長期保管機能等を提供する住宅産業向けネットサービス
9	0148-1111	SecureRDP (サーバ版)	株式会社 SK サポートサービス	社内で利用している既存アプリケーションを簡易にデータセンタ・サーバに移行、VPN 回線を介してセキュアなプライベートクラウド環境を構築できる中堅・中小企業向け PaaS サービス
10	0149-1111	わが街ガイド	株式会社 パスコ	地図をベースとして、公共施設案内、都市計画情報、犯罪・事故情報、工事情報、道路規制情報、防災情報、地域情報登録、バリアフリー情報など、幅広い分野の情報配信が可能な住民向け地図情報配信サービス

■更新申請：2 サービス (2 事業者) 認定更新日：令和元年 12 月 2 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0108-1012	V-CUBE	株式会社 ブイキューブ	Web 会議、オンラインセミナー、コンタクト業務を支援するセールス&サポート機能、動画配信、コンテンツ管理機能などを総合的に提供するビジュアルコミュニケーションサービス
2	0112-1012	エマージェンシーコール	インフォコム株式会社	緊急時におけるメッセージや連絡、災害時などの安否確認をパソコンの Web、携帯電話の Web、電話(音声)など、多彩な通信手段により、スピーディかつ確実に行う安否確認サービス

■更新申請：2 サービス (2 事業者) 認定更新日：令和元年 12 月 21 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
----	------	--------	-------	---------

1	医療 0001-1712	カナミッククラウドサービス	株式会社カナミックネットワーク	レントゲン、CT 画像をはじめとする大容量の医療情報データを、医療機関の外部にあるデータセンターで安全に管理し、必要な時にいつでも参照、共有することができる医療情報保管サービス
2	特個 0001-1712	スパイラルマイナンバー管理サービス	株式会社パイプロビッツ	従業員や個人支払先からのマイナンバーの収集・保管・廃棄までをセキュアなシステム基盤で実行、カスタマイズも柔軟に対応できるクラウド型のマイナンバー管理サービス

3. 情報開示認定制度の経緯と現状

- 平成 19 年、情報開示認定制度については、安心安全なクラウドサービスの推進のため、総務省と ASPIC が合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を立上げ、この協議会で、ISO27001 を参照したセキュリティ対策ガイドラインの策定、ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針の策定を行い、この指針をもとに、情報開示認定制度の検討、立案を行いました。
- 平成 20 年 4 月、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関を FMMC、認定事務局を ASPIC として、運営を開始しました。
- 平成 24 年 9 月、ISO27017 を参照したガイドライン、情報開示指針をもとに「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を新設しました。
- 平成 29 年 10 月、認定機関は FMMC から ASPIC に移管されました。
- 平成 29 年 10 月、「医療情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」、「特定個人情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」を新設しました。
- 平成 30 年 12 月、「ASP・SaaS (IoT クラウドサービス) 情報開示認定制度」、「IaaS・PaaS (IoT クラウドサービス) 情報開示認定制度」を新設しました。

これまでに認定されたサービスは、**累計 254 サービス、173 事業者**となっています。

4. ASPIC の活動について

ASPIC は平成 11 年創立以来、ASP・SaaS・クラウドの普及促進と安心安全なクラウドサービスの推進に取り組んできました。

特に安心安全については、総務省と合同、連携して設立した「ASP・SaaS 普及促進協議会」及び「ASP・SaaS データセンター促進協議会」で、クラウド化に関するセキュリティガイドライン、情報開示指針、情報の公開二次利用のガイドライン等、28 件のクラウドサービスに関するガイドラインを策定してきました。

これらの活動に対して、総務大臣表彰を、平成 20 年に ASPIC が団体として、平成 24 年に ASPIC 会長の河合が個人として受賞しました。

5. 本件連絡先（申請受付窓口）

クラウドサービス情報開示認定機関

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアム (ASPIC)

クラウドサービス情報開示認定事務局（担当：岩田・門井・国松）

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F

TEL：03-6662-6854 Fax：03-6662-6347

mail：aspic@cloud-nintei.org

認定サイト：<http://www.aspicjapan.org/nintei/>